

事業実績報告書

様式2
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-15	講座名	第28回環境フォーラム
記載日	2018/6/8	団体名・企業名	株式会社エステム
<p><講座全体の概要>(300字程度)</p> <p>今年、「これから健康の話をしよう」と題して、環境が汚れたら人間の体も汚れる(=病気になる)という発想で健康という視点から環境について考えました。環境が汚れたら人々の健康も害されることを理解し易くするため、近代ロンドンの都市化と下水道の歴史について説明しました。また環境が汚れるとはどういうことなのか、人類がたどった地域を旅した関野吉晴氏が考える環境と健康のつながりについてお話し頂きました。さらに保健ジャーナリストの西内氏にお越し頂き、私たちが健康であるために意識すべきことについて語って頂きました。健康と環境のつながりを講じる事は初の試みでしたが、普段では聞くことができない経験談に満足された方が多かったです。</p>			
<p><写真添付スペース(1~2点)></p>			
			
<p>※写真1の説明</p> <p>第2部 関野吉晴氏の講演の様子。 世界の環境と健康について語って頂きました。</p>		<p>※写真2の説明</p> <p>6月24日に行われた事後勉強会の様子。 顕微鏡で観察した頬の裏の細胞の説明中です。</p>	
<p><企画・運営者の声(感想)>(350字程度)</p> <p>・今回初めてフォーラムの運営をしました。テーマ決めから講演の構成作りまで全てに携わりました。来て頂く方に環境の大切さを伝えたい、満足して頂きたいという想いはあるものの、自分の知識と経験の足りなさを痛感しました。しかし最後までやり遂げることができてよい経験となりました。ご来場いただいた方の激励も受け、今後もより良い環境フォーラムを作っていきたいと考えています。</p> <p>・今年は2度目のフォーラム運営でした。主に事後勉強会の企画、運営に関わり、体験型の勉強会を目指して、顕微鏡で微生物を観察する活動をメインにしました。当日は、子どもだけでなくその親も熱心に顕微鏡をのぞきこむ様子が見られ、目標はある程度達成できたと思います。</p>			
<p><受講者の声(実感した反応及びアンケートより)>(3~5点、計350字程度)</p> <p><フォーラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康」と「環境」の関係について様々な視点から提起いただきありがとうございます。テーマを絞って深めた内容を次回期待します。 ・アマゾンの民族の文化は環境負荷低減にもっとも適した文化で考えさせられるものがありました。 ・講演会ですが、参加者も参加できるコンテンツがあっても良いかなと思います。司会の方も性格の異なるパネラーをうまくまとめてくださいました。 <p><事後勉強会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が夢中になっていました。丁寧にわかりやすく教えていただきました。 ・夢中で顕微鏡をのぞきました。微生物が生きているのが見えるのがおもしろかったです。 			